

第 269 回幹事会議事要旨

日 時 平成 30 年 9 月 12 日 (水) 13:30～15:10

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 佐藤 岩夫、藤原 聖子、橋本 伸也、町村 敬志

(第二部) 石川 冬木、丹下 健

(第三部) 高橋 桂子、米田 雅子

(事務局 長) 山本 茂樹

(事務局 次長) 荒木 潤一郎

(課 長 等) 酒井 千冬、西澤 立志、犬塚 隆志、小島 宗一郎

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 「特任連携会員の推薦様式について」の一部を改正することを決定した。

(2) 機能別委員会における運営要綱の一部改正(新規設置 1 件)を決定した。

○小分科会の設置

・科学者委員会男女共同参画分科会アンケート検討小分科会

(3) 分野別委員会における運営要綱の一部改正(新規設置 1 件)及び委員会等委員(【委員会及び分科会】新規 3 件、追加 6 件【小委員会】追加 3 件)を決定した。

(4) 課題別委員会の委員(新規 1 件、追加 1 件)を決定した。

○委員会委員の決定

・人口縮小社会における問題解決のための検討委員会

・認知障害に関する包括的検討委員会

(5) 国際委員会 I S C 等分科会の地方開催について承認した。

(6) 平成 30 年度代表派遣について、実施計画の変更を決定した。

(7) 第 18 回アジア学術会議へ外国人を招聘することを決定した。

(8) 平成 30 年度地方学術会議実施計画を決定するとともに、「地方学術会議 in 京都」の開催について決定した。

(9) 平成 30 年度第 4 四半期における土日祝日に講堂を使用するシンポジウム等(4 件)につき決定した。

(10) 7 件のシンポジウム等の開催、1 件の国際会議、3 件の国内会議の後援を決定した。

3 その他事項として、今後の幹事会等の開催日程及び第 177 回総会(10/3～5)の日程案について確認が行われた。また、高木学校からの要望書及び原子力市民委員会からの質問状に対する回答についての検討が行われた。さらに、西日本豪雨災害の緊急報告会の開催及び台風 21 号、北海道胆振東部地震の対応について米田第三部幹事より報告が行われ、日本学術会議幹事会声明について三成副会長より提案があった。

4 以下の非公開審議が行われた。

(1) 補欠の会員の所属部について決定し総会に提案すること、及び補欠の会員の所属部

- について決定し総会に提案することについて決定した。
- (2) 定年により退任する会員の連携会員への就任について決定した。
 - (3) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）（新規1件、追加2件）及び小委員会委員（新規4件）を決定した。
 - (4) アーベル賞2019受賞候補者を推薦することを決定した。
 - (5) 日本学術会議の活動状況等に関する年次報告（平成29年10月～平成30年9月）について決定した。